

大阪PCB廃棄物処理事業の操業状況について

1. 操業状況

(1) 搬入実績(平成18年10月～平成28年12月末)

平成18年10月から平成28年12月末までのPCB廃棄物搬入実績は、トランス類が2,476台、コンデンサ類が65,784台、廃PCB等が1,278本となっています。

近畿2府4県で登録されているPCB廃棄物のうち、トランス類では約88%、コンデンサ類では約88%、廃PCB等では約80%が搬入されました。

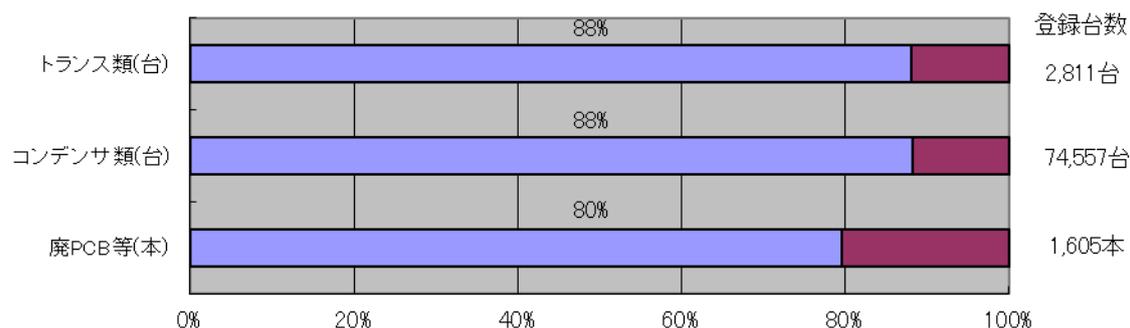
表-1 年度別の搬入実績

種類	年度	滋賀県	京都府	兵庫県	奈良県	和歌山県	大阪府	大阪市*2	合計
トランス類 (台)	18	-	-	-	-	-	68	68	68
	19	-	-	-	-	-	332	332	332
	20	-	6	-	-	-	306	257	312
	21	2	8	74	-	6	290	116	380
	22	3	28	99	6	14	252	92	402
	23	1	22	79	48	8	101	77	259
	24	3	19	18	4	25	118	52	187
	25	3	20	28	31	1	186	81	269
	26	4	11	21	13	-	76	43	125
	27	-	5	27	4	14	38	27	88
	28年12月末	-	14	16	-	15	9	9	54
合計	16	133	362	106	83	1,776	1,154	2,476	
登録数	16	141	469	109	99	1,977	1,286	2,811	
コンデンサ類 (台)	18	-	-	-	-	-	2,096	2,096	2,096
	19	-	-	-	-	-	4,575	4,575	4,575
	20	52	87	245	9	-	5,015	2,649	5,408
	21	493	1,014	2,270	254	546	1,831	458	6,408
	22	598	525	2,462	156	563	2,228	566	6,532
	23	655	770	2,377	179	428	1,784	183	6,193
	24	588	1,271	2,546	269	513	2,527	293	7,714
	25	1,257	845	3,800	338	306	2,373	506	8,919
	26	457	736	2,834	355	145	1,709	322	6,236
	27	252	804	3,046	271	325	2,210	682	6,908
	28年12月末	156	1,363	1,992	60	91	1,133	277	4,795
合計	4,508	7,415	21,572	1,891	2,917	27,481	12,607	65,784	
登録数	4,926	9,616	24,294	2,127	3,161	30,433	13,680	74,557	
廃PCB等 (本)	18	-	-	-	-	-	20	20	20
	19	-	-	-	-	-	69	69	69
	20	-	5	-	-	-	88	82	93
	21	1	5	44	1	-	30	28	81
	22	5	-	21	-	-	57	3	83
	23	2	10	51	-	6	111	46	180
	24	62	10	30	-	3	193	144	298
	25	41	10	11	2	4	161	81	229
	26	4	13	56	-	-	13	4	86
	27	8	4	23	-	2	41	17	78
28年12月末	11	10	24	-	-	16	4	61	
*1 合計	134	67	260	3	15	799	498	1,278	
登録数	154	106	399	5	39	902	554	1,605	

*1 ドラム缶等本数

*2 大阪府に含まれる内数

図-1 搬入実績



1. 操業状況

(1) 中間処理完了実績等(平成 18 年 10 月～平成 28 年 12 月末)

平成 18 年 10 月から平成 28 年 12 月末までの PCB 廃棄物処理実績は、近畿 2 府 4 県の保管事業者から処理を受託したもののうち、地域間移動によって豊田 PCB 処理事業所で受理した PP コンデンサを除くと、(表-2)のとおりトランス類が 2,461 台、コンデンサ類が 62,951 台、廃 PCB 等が 1,253 本となっています。

表-2 年度別の中間処理完了実績等

種別		年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28 12月末	計
受託処理 (中間処理 D票)	トランス類	処理数(台)	56	290	289	404	376	297	199	279	125	87	59	2,461
		処理重量(t)	70.4	205.0	295.9	429.9	372.6	402.6	335.7	381.7	352.4	300.3	230.6	3,377.1
	コンデンサ類	処理数(台)	1,513	4,862	5,136	5,692	6,557	6,152	7,873	8,636	7,091	5,507	3,932	62,951
		処理重量(t)	77.0	280.4	291.5	309.8	330.9	364.9	428.5	400.8	297.5	205.7	123.4	3,110.4
	廃PCB等	処理ドラム缶等(本)	20	53	87	85	83	197	256	264	86	64	58	1,253
		処理重量(t)	6.0	11.0	21.2	16.6	17.5	43.9	39.5	62.4	2.1	1.6	6.4	228.2
処理重量計(t)			153.4	496.4	608.6	756.3	721.0	811.4	803.7	844.9	652.0	507.6	360.4	6,715.7
運転 廃棄物	処理ドラム缶等(本)								164	196	224	316	310	1,210
	自所処理重量(t)								27.2	31.1	37.8	55.0	55.4	206.5
受託PCB処理量(t)			19.7	165.7	181.9	236.5	206.0	272.8	295.4	276.9	195.7	167.2	105.0	2,122.8
運転廃棄物のPCB処理量(t)									0.4	1.1	0.2	1.7	2.5	5.9

図-2 中間処理完了実績等

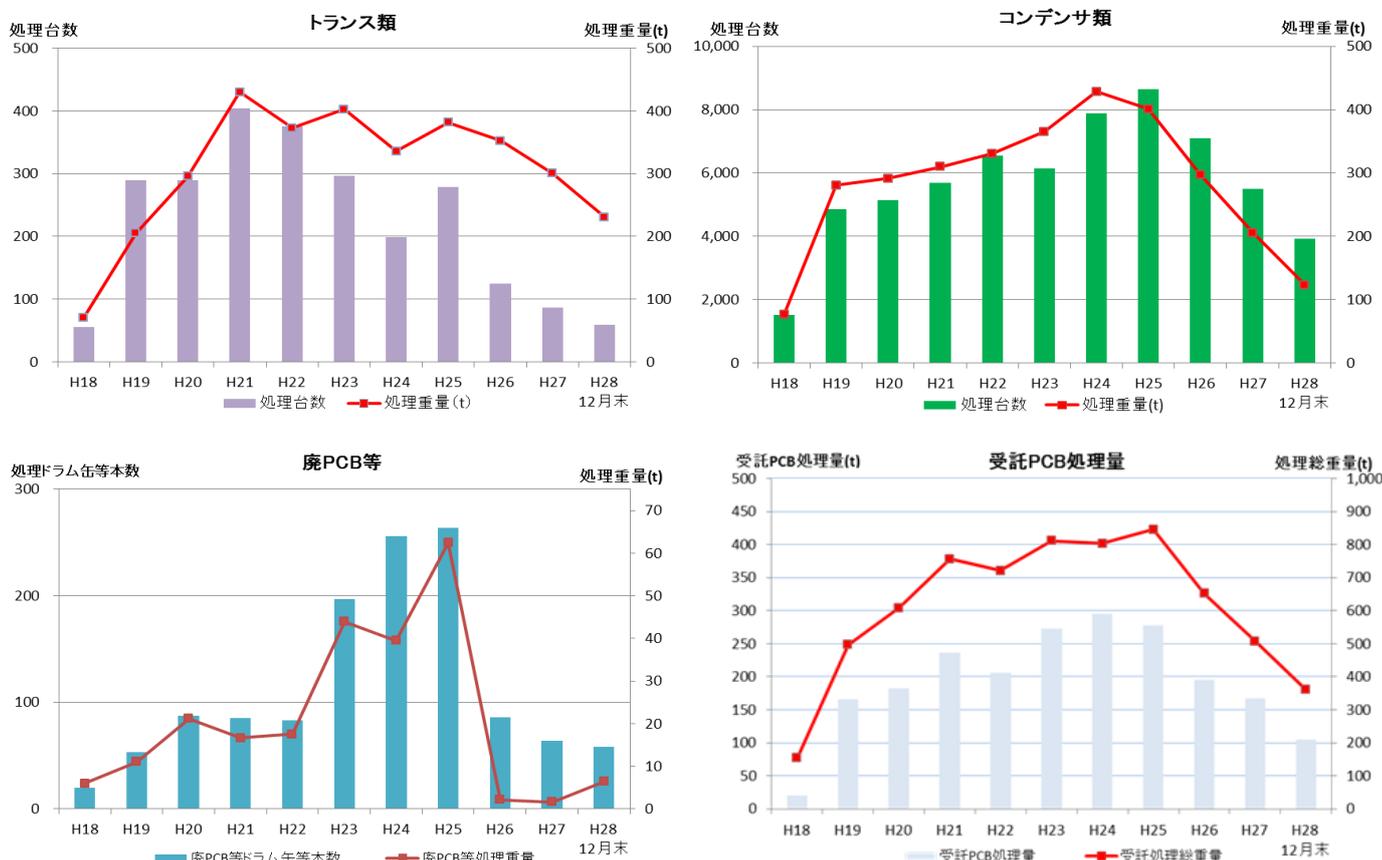
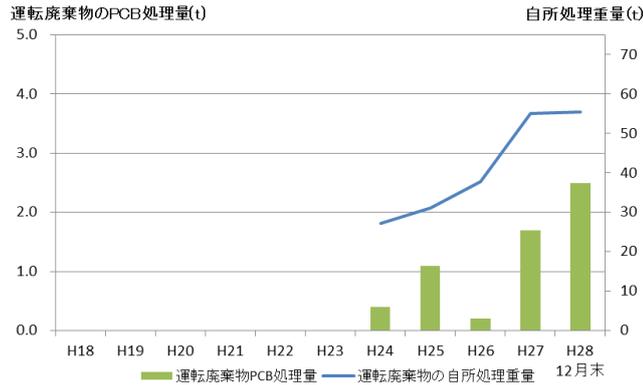


図-3 運転廃棄物のPCB処理量・処理重量



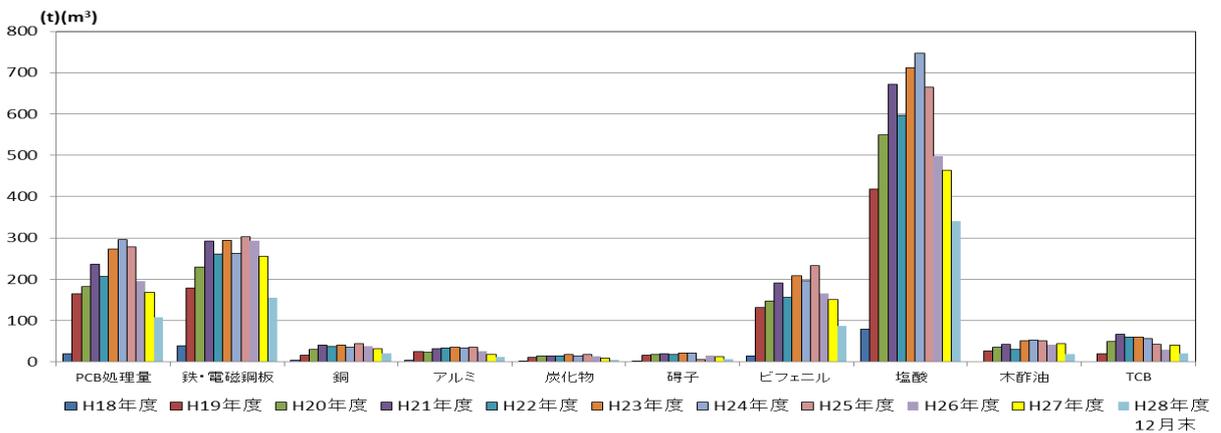
(2) 払出実績(平成18年10月～平成28年12月末)

1) 有価物・廃棄物

表-3 年度別の払出実績

品目	年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28 12月末
	有価物	鉄・電磁鋼板(t)	38.7	179.2	230.0	293.0	261.0	293.6	262.2	302.1	293.1	256.1
	銅(t)	3.8	16.6	29.9	40.3	36.9	41.6	36.2	44.5	38.2	32.4	21.0
	アルミ(t)	4.8	25.8	24.0	32.3	33.2	36.0	33.5	34.8	25.9	18.6	11.6
廃棄物	炭化物(t)	1.3	10.7	14.6	13.7	15.3	17.8	15.2	18.1	13.6	9.0	5.2
	磚子(t)	2.5	15.6	17.7	20.0	17.3	21.4	21.8	5.1	15.5	12.0	7.3
	ビフェニル(m³)	15.0	132.5	146.6	190.4	156.8	208.4	197.2	233.2	165.5	150.3	87.2
	塩酸(m³)	79.1	419.0	549.9	671.3	596.7	712.6	747.5	664.5	497.1	464.4	340.6
	木酢油(m³)	0.0	27.6	36.2	42.6	30.4	50.4	52.7	51.9	42.3	43.8	18.7
	TCB(m³)	0.0	20.4	49.9	66.3	59.7	60.5	55.8	42.4	30.2	40.2	21.2

図-4 有価物・廃棄物の払出実績



2) 廃棄物の再資源化方法

表-4 払出している廃棄物の再資源化方法

廃棄物	再資源化方法
炭化物	銅精錬原料等として利用
磚子	再生砕石等として利用
ビフェニル	他の廃油等と混合の後、セメントメーカーで燃料として利用
	他の廃油等と混合の後、助燃油として利用
塩酸	飛灰、スラッジ、汚染土壌の金属抽出剤として利用
	汚泥処理(中和)剤として利用
木酢油	高炉用ペレット製造又はセメント原料製造工程の原燃料
TCB	高炉用ペレット製造又はセメント原料製造工程の原燃料

(3) エリア間移動による効率的な処理の推進

平成 28 年 12 月末時点でのエリア間移動処理の計画及び実績は(表-5)のとおりです。

表-5 エリア間移動処理の計画及び実績

(処理台数)

区分	分類	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	
トランス類	新幹線車載トランス (豊田エリアから)	計画	10	7	7	6	0	0	30
		実績	10	6	—	—	—	—	16
コンデンサ類	特殊コンデンサ (北海道エリアから)	計画	0	100	100	100	100	100	500
		実績	0	0	—	—	—	—	—
	特殊コンデンサ (豊田エリアから)	計画	9	100	100	100	100	91	500
		実績	9	44	—	—	—	—	53
	PPコンデンサ (豊田事業所へ)	計画	296	2,000	3,000	704	0	0	6,000
		実績	296	1,772	—	—	—	—	2,068

(4) 運転廃棄物

1) 保管状況

平成 28 年 12 月末時点での運転廃棄物保管状況は(表-6)のとおりです。

表-6 運転廃棄物保管状況(ドラム缶本数)

種類	28年12月末 保管数	事業終了までの 推定本数	処理方法	合計(本数)	重量合計(t)	
換排気用活性炭	180	2,093	無害化認定施設	1,413	141	
			卒業(一般産廃)	680	68	
保護具・シート類	1,024	2,512	無害化認定施設	2,261	129	
			他事業所(北九州)	251	14	
粉末活性炭	1,207	1,632	大阪事業所	240	36	
			他事業所(東京)	1,392	209	
タール・木酢	444	784	無害化認定施設	310	62	
			大阪事業所	474	95	
廃アルカリ	499	924	無害化認定施設	365	73	
			大阪事業所	559	112	
低沸油	214	342	無害化認定施設	342	68	
配管廃材等	230	273	大阪事業所	273	41	
ウェス・キムタオル	570	995	他事業所(北九州)	995	55	
コンクリート等	60	103	大阪事業所	103	15	
合計	4,428	9,658		9,658	1,118	
【ドラム缶1本当の重量】			卒業(一般産廃)	680	68	
①換排気用活性炭	100kg	②保護具・シート類	57kg	無害化認定施設	4,691	473
③粉末活性炭	150kg	④タール・木酢	200kg	大阪PCB処理事業所	1,649	299
⑤廃アルカリ	200kg	⑥低沸油	200kg	他事業所(東京)	1,392	209
⑦配管廃材等	150kg	⑧ウェス・キムタオル	55kg	他事業所(北九州)	1,246	69
⑨コンクリート等	150kg					